

尾張北部自然観察会

11月5日(土) 天気: 晴れ

(参加者) 指導員8名 一般10名 計18名

小春日和。七宗町の本谷に到着し各自ヤマビル対策をして出発。まず林道脇でミカエリソウとミズタビラコの残花が出迎えてくれました。オオフジシダとフジシダ、シシガシラとオサシダ、キジノオシダとオオキジノオの違いの解説を聞きながら豊富なシダ類を観察していきました。ナメラダイモンジソウがちょうど見頃であちこちで咲き、とりわけキッコウハグマの群生は見事でした。青空にイロハモミジやオオモミジ等の紅葉、ダンコウバイやシラキ等の黄葉が映え、イワナンテン、ホツツジ、ハナヒリノキ、ミツバウツギ等の実を見つけながら歩きました。

本谷のあとの飛水峡では、数株のキイトラッキョウが開花し、ニッポンイヌノヒゲ、ミミカキグサ、イワヒバ等を確認しました。ヤマビルの被害もなく晩秋の自然美を満喫することができました。



ナメラダイモンジソウ



キッコウハグマ



キイトラッキョウ



ミカエリソウ



ミズタビラコ



イワナンテン



ミツバウツギ



アキノキリシラブ



ホツツツ



フタムキアザミ



ミツバアゲビ



ダンコウバイ



オオモミジ



シラキ



オオカメノキ



ミツバツツジ



トチノキ



アオネカスラ



アオネカスラ



シロモジ



イロハモミジ



ツルグミ



オオバアサガラ